

4月展覧会展覧会のお知らせ

関係者各位

向春の候、貴社益々ご清祥のことお慶び申し上げます。
平素格別なご高配賜り、誠にありがとうございます。

ギャラリーヤマグチ クンストバウでは、4月2日より30日迄、越野潤と三浦洋子の2人展「subtleness」を開催致します。
[subtle]とは、微細な／とらえがたい／言い表せないなどを意味します。二人の作品に共通する絵画の幻覚性を表す言葉としてこのタイトルを付しました。

越野潤は、十数年来、一貫してモノクロームの作品を制作し、2色による作品を繰り返しのテーマとして取り組んでいます。その間、支持体がキャンバスから金属に変化し、形態も矩形や円形、その大小の変化など、様々な実験が行われてきました。さらに近年は、空間意識が強くなり、空間全体における作品の在り方まで積極的にコントロールしています。

今回は、立体的な支持体を上下に組み合わせた2色シリーズの作品を、6～8点展示する予定です。色・形・質感など作品単体の構成要素の実験、及び展示空間への配置の実験を経て発表される、今回の作品は、注視すればする程「2色による作品」の無限の可能性を感じさせるでしょう。

三浦洋子は、パネルにオーガンジーを重ね、更に絵具を重ねるという方法で平面作品を制作しています。それは、素材の物質性がいきた（例えばオーガンジーによるモアレ現象、ステンレスシートによる表面反射等）、身体的にも視覚的にも豊かな戯れが潜んだ絵画です。また同じ手法をベースとしながら、引っ掻く様に反復模様を描写したり、絵具の染み広がりによるイメージを挿入したりと、平面の重層化も試みてきました。

今回の展示は、新たな試みとしてガラスを使った小品を2点程発表する他、パネルにオーガンジーによる平面作品（新作）を2～3点展示する予定です。特にガラスの作品がどのような視覚的効果をもたらすか楽しみです。

最後に、[subtle]とは、(技術的・感覚的な)緻密さ／巧妙さも含む言葉です。鋭い感性で繊細な事象を追求しつづける二人の職人的な仕事は、観る側の私たちにも、普段使わない末端の感覚器官を動かせることを要求します。しかしその神経を研ぎ澄ませる感覚は、実に心地良いのです。

是非、実際にご来場頂き、作品を実体験して下さい。よろしくごお願い申し上げます。
また貴メディアでのご紹介下さいます様お願い申し上げます。

記

展覧会名： subtleness 越野潤 / 三浦洋子 展
出展作家： 越野潤 (KOSHINO Jun)
三浦洋子 (MIURA Yoko)
会期： 2011年4月2日(土) - 4月30日(土)
Open：火 - 土 12:00 - 19:00 Close：日・月 *4/29(金祝)はOpenします。
レセプション： 4月2日(土) 17:00 - 19:00
会場： ギャラリーヤマグチ クンストバウ 大阪市港区海岸通1-5-25, 商船三井築港ビルB1
問合せ先： ギャラリーヤマグチ クンストバウ (担当：宮本)
T. 06-6577-0998 / E. k-bau@g-yamaguchi.com

4月展覧会展覧会のお知らせ

【 越野 潤 作家情報 】



左) 2010年展示風景

右) 「white : white」
顔料、カゼイン、アルミニウム
2010 25 x 25 x 6 cm

2色の組み合わせによる作品を展示します。

微細な塗装層からなる2つの色面から生まれる絵画空間を追求しているシリーズの作品です。

私自身、シンプルさに惹かれるのは、要素を削ぎ落とした結果のその概念的佇まいに魅力を感じるという事もありますが、それ以上に、それでもなおそこに立ち現れるイリュージョンに惹かれてしまうという理由があります。

このイリュージョンは、視覚を足掛かりにこそすれ、単に視覚的な錯覚という次元では回収されない、どこか捉えがたい不思議な幻覚性と広がりを持って立ち現れるように感じます。

また、そういう作品の持つ幻覚性を同じく意識して制作されているであろう三浦さんの作品と展示空間を共有する事で、それらのイリュージョンがどう呼応し合うのかを楽しみにしています。

越野潤

略歴

1967 大阪生まれ
1991 京都市立芸術大学大学院油画専攻 修了

個展

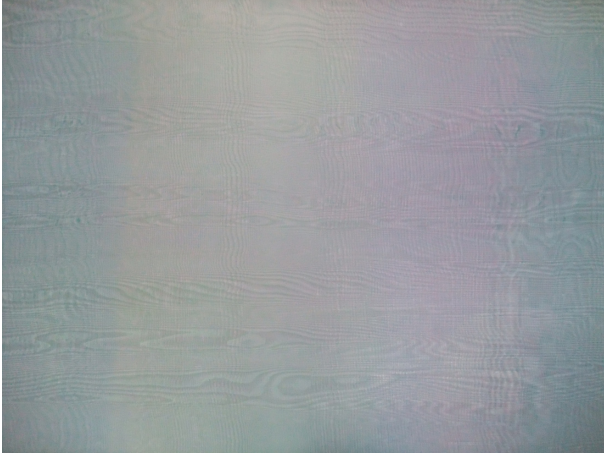
2010 2COLORS クンストパウ | 東京 / 東京
2009 2COLORS '09 ギャラリーヤマグチ クンストパウ / 大阪
2008 A BIG WHEEL 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
2COLORS '08 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
2007 STAY-SEE ギャラリーヤマグチ クンストパウ / 大阪
2006 POINTS ギャラリーヤマグチ クンストパウ / 大阪
2005 NEW WORKS コンセプトスペース / 群馬
NEW WORKS デザインプラネット / 群馬
2003 WORKS ギャラリーワークス / 大阪
2002 WHITE SQUARE ギャラリーワークス / 大阪
2001 COLORS 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
1999 2 RECTANGLES AND 2 LINES ラーガーハウス / 大阪
1998 2 COLORS ギャラリーそわか / 京都
1997 SPATTERING ラーガーハウス / 大阪

グループ展

2011 subtleness 越野潤 / 三浦洋子展
ギャラリーヤマグチ クンストパウ / 大阪
2010 45x45 on the wall ギャラリーアーティストロング / 京都
2006 無の衝動展 群馬県立女子大学 / 群馬
2005 企画の遊技展
明星大学青梅キャンパス図書館展示室 / 東京
2004 越野潤 / 金村仁展 ギャラリーヤマグチ / 大阪
2003 絵画の証 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
2002 MODEST YOUNGS ギャラリーヤマグチ / 大阪
2001 THE UNDERNEATH ヴォイスギャラリー / 京都
1998 DRAWINGS ギャラリーそわか / 京都
1997 6 MEN'S WORKS OF DRAWING ギャラリーそわか / 京都

4月展覧会展覧会のお知らせ

【三浦洋子 作家情報】



無題 ステンレス、グラスオーガンジー、アクリル、パネル
2011 594 x 841mm



無題 ガラス、ステンレス、グラスオーガンジー、アクリル
2011 150 x 150 mm

色と素材の層を重ねることで微細な表情の変化を作り出したいと思います。

漠然とした画面の中を視線で漂っていくうちに、とらえどころのない感覚におちっていく。

なぜかそういう感覚に魅力を覚えます。

今回は、色の重なりによる空間を意識した平面作品と、ガラスを重ねることで反射や層、素材自体の視覚効果をより際立たせた作品を展示します。

越野さんの作品とあわせて展示することで、どのような空間がたち現れるか楽しみです。

三浦洋子

略歴

1974 神戸生まれ
2000 京都市立芸術大学大学院 修了

個展

2009 ギャラリーヤマガチ クンストパウ / 大阪
2008 ギャラリーヤマガチ クンストパウ / 大阪
2007 ギャラリーヤマガチ クンストパウ / 大阪
2005 ギャラリーヤマガチ クンストパウ / 大阪
2004 ギャラリーヤマガチ クンストパウ / 大阪
2004 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
2000 ギャラリーそわか / 京都
1999 ギャラリーそわか / 京都

グループ展

2011 subtleness 越野潤 / 三浦洋子展 ギャラリーヤマガチ クンストパウ / 大阪
2006 Art Court Frontier 2006 #4 アートコートギャラリー / 大阪
2003 絵画の証 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
2000 Towards Utopia New Generation '00 海岸通ギャラリー CASO / 大阪
2000 三菱電機本社ビル info ギャラリー作品展示 / 東京